

## 福祉サービス第三者評価結果

## ①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

## ②事業者情報

名称: 所沢市立ゆきわり草	種別: グループホーム
代表者氏名: 清水卓馬	定員(利用人数): 7 (7) 名
所在地: 〒 359-0004 所沢市北原町924-2	TEL 04-2935-4334

## ③総評

## ◇特に評価の高い点

## (1) 【地域との交流】

23 経営理念に地域との関わりについて基本的な考え方を明視しており、地域社会への貢献についても記載されています。町内会に加盟し、班長会・環境美化デー・夏祭り・防犯パトロール等、地域行事へ積極的に参加しており、施設や利用者への理解を得るために、地域の人々と利用者との交流の機会を定期的に設けています。

## (2) 【入所希望者への施設紹介】

30 施設の特性等を紹介した資料を、市役所や相談支援事業所等、公共施設の多くの人が入手できる場所に置いています。又、見学や1日利用の他、所沢市として独自に実施されているグループホームの体験入所に対応しています。これは埼玉県でも他に例を見ない取組として特筆されます。

## (3) 【入居後の支援】

42 決められた帳票に従いアセスメントが行われ、先ず入所の際に関係機関、関係者によりカンファレンスが行われています。その後、個別支援計画策定前に、ニーズ確認票により本人・家族の要望を確認した上で、調整会議に於いて個別支援計画が情報共有されます。個別支援計画は年2回の評価・見直しが行われ、継続的に適切な支援が行われる仕組みが機能しています。

## ◇特にコメントを要する点

## (1) 【リスクマネジメント】

37 ヒヤリハット事例に付いては、法人のサービス管理責任者会議にて総括的な検討が行われています。各種リスクに応じてマニュアル化はされていますが、不足の部分も散見されます。ヒヤリハット事例の収集・処理手順は仕組みとして策定されていますが、事例がなく収集はされていません。危機管理やリスクマネジメントに関する研修等も確認できません。

## (2) 【感染症対策】

38 感染症に関しては、ノロウイルス対応の手順が決められているのみで、各種感染症毎のマニュアルは準備されていません。法人として、増えてきた感染症に対する注意の通達はされていますが、具体的に発生した場合の対応に不十分さを感じざるを得ません。うがい・手洗い・手消毒の予防だけではかなり心許ないと思われ、喫緊の課題として対応が望まれます。

## (3) 【標準的な実施方法】

40 全てではありませんが、業務マニュアルが策定されており標準的な実施方法となっています。しかし、この中に利用者の尊重・プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢は明示されていません。標準的な実施方法に関する研修等は設定されておらず、それに基づき職員が実施しているかどうかを確認する仕組みはありません。

## ④第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の受審は、ゆきわり草で行っている業務・支援の不足部分を認識し、今後改善していくための良いきっかけとなりました。

特に、指摘のあった、リスクマネジメント・感染症対策・標準的な実施方法の3点については、早急に対応を検討していきたいと思えます。

利用者・保護者にとって安心して利用できる施設、地域から地域の一員として認められる施設として今後も質の向上を目指していきたいと思えます。

## ⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙